



りあん

第2号



目次

あいさつ……………2
部門紹介……………3

ふたばのあゆみ……………4

院長あいさつ

～ 雑感 ～

福島県ふたば医療センター附属病院 病院長 谷川 攻一



今年で震災から10年が過ぎました。双葉郡の居住人口の増加は頭打ちの傾向にありますが、ここ数年、様々な病気を抱えながらも故郷での生活を希望し、帰還される方が増えてきています。双葉郡には介護施設が少ないですので、当院から看護師やリハビリテーションスタッフが自宅を訪問し、療養のお手伝いをしています。患者さんから“故郷で安寧な生活を送ることができている”という言葉の聞こえと私たちも嬉しくなります。

ふたば医療センター附属病院では毎月の第1週月曜日をクリーンマンデーと称して、スタッフ全員で芝に花を植えたり、草むしりをしています。私たちは院内業務がほとんどですので、病院を外からじっくりと眺める機会はありません。クリーンマンデーは病院を訪れる患者さんに附属病院がどのように映ってるのか、私たち自身が知る良い機会になっています。また、職種、職位を超えて、互いが汗を流しつつコミュニケーションを交わす場でもあります。私としては当院スタッフが附属

病院、双葉郡を我が家、我が町のように感じてもらうひとときになればと思っています。

新型コロナウイルス感染が拡大する中で、私たちの生活は随分と変わりました。マスクの着用なしに人と話をすることはなくなりました。気軽に友人に会うこともできなくなりましたし、多人数で集まる機会も随分と少なくなりました。皆さん、とても窮屈な思いをしていると思います。私もまったく同感です。今しばらくは、この不自由な生活に耐えねばなりません。ただ、新型コロナウイルスは社会の中で私たちが育んで来た大事なことで、人とのつながりの大切さに気づかせてくれたようにも感じています。

新型コロナウイルスが今後どうなっていくのか、まだまだ先は見えませんが、双葉郡の唯一の救急医療機関としての役割を果たして行けるようスタッフ一同備えて参ります。

引き続き、よろしく願いいたします。

2021年 8月

診療部長あいさつ

～ 三年たちました ～

福島県ふたば医療センター附属病院 診療部長 宮川 明美



皆さん、こんにちは。ふたば医療センター附属病院医師の宮川明美と申します。病院がスタートしてもう？、やっと？、3年たちました。半年遅れて入職した私も、もうすぐ3年たちます。

ふたば医療センター附属病院は、双葉郡のこれからの、安心安全の面から支えるためにできました。3年前、新しくピカピカの病院は何となく借り物のように見えていましたが、今、皆さんにとり、どのような病院に育ってきているでしょうか。

なんとか地域の皆さんのお役に立てるように、それは双葉郡で暮らす患者さんやそのご家族だけではなく、消防署、警察署、保健師さんや介護職

の方々、そして地域で頑張っておられる医療機関の先生方やスタッフの皆さんのお役に立てるようにとの思いで、職員一丸となって頑張ってきました。病院の敷居は高いですね。でも、なるべく親しみをもって、ここがあるから安心と思っていただけのために、花を植え、草とりもしています。病気やけがは、人生にあってほしくないものの一つですが、いざというときに確実にお役に立てること、いざということがなるべく起きないようにお手伝いする事、そして「ああ、ここがあって良かった」と思っただけのこと、そんな存在になれるように、これからも頑張っていきます。どうぞよろしく願いいたします。

部門紹介 ～診療部～

vol. 2

放射線部門

当院の放射線部門では、主にX線単純撮影検査、CT撮影検査、X線TV撮影検査を行っています。交代勤務をして24時間いつでも撮影できるように日々業務に邁進しています。

スタッフは何年やっても上手にならないへたっぴゴルファー浅川技師、新婚ホヤホヤのクールビューティー伊賀技師、優しさ溢れるナイスガイ小山技師の3名です。「患者さん中心の医療」をモットーに、患者さん1人1人に優しく、親切に接し、適切な画像を提供できるように心掛けています。

少ない人数の小さい部門ですが、患者さんが来てよかったと思えるような病院・医療を目指していきたいと思っていますので、皆さんどうぞよろしくお願い致します。



栄養部門

当院の栄養部門では、主に患者さんの栄養管理、栄養指導、給食管理をしています。

栄養管理では、体格、年齢、疾患など患者さんの状態に応じて計画を立て、適正な栄養を摂れるよう医師や看護師、多職種の方と相談しながら食事内容を決めます。食べ物を噛んだり飲み込んだりするのが難しい患者さんには食形態の検討をしたり、制限が必要な患者さんには個別の献立を作成したりします。

栄養指導では、入院患者さんや外来患者さんが在宅での療養生活で自分に合ったお食事がとれるようアドバイスをします。食事内容・食形態・調理方法の指導、栄養補助食品の提案などを資料やカタログ等を使用しながら行います。また、自治体から依頼があれば、双葉郡内の町村に出向いて「バランスのよい食事」や「減塩」についての出前講座を行っています。

給食管理では外部委託している厨房の方と協力して、安全でおいしい食事の提供ができるよう取り組んでいます。年に5回程度行事食の提供をしており、患者さんに季節を感じていただけるような工夫をしています。

食事は生活の楽しみの一つでもあります。病気を持っているからとその楽しみを諦めるのではなく、食事を楽しみながら健康に過ごすための方法を患者さんと一緒に考えていきたいと思えます。



ふたばのあゆみ



ふたば医療センター附属病院
@futaba_fuzoku

こちらのQRコード
より Twitter のホーム
画面に飛べます！



公式 Twitter ではふたば医療センター附属病院の取り組みや出来事を報告しています。
ふたば医療センター附属病院の取り組みをもっと知りたい方、どんな雰囲気の病院が知りたい方などぜひご覧ください！フォローやリツイート、いいねも大歓迎です！
今回は Twitter に投稿した内容の一部を紹介します。

3月15日 ワクチン接種



3月23日 避難訓練



6月14日 看護部研修会



6月14日 クリーンマンデー



6月21日 看護学生さんの実習



7月27日 転倒予防の研修



— 今回の表紙 —

7月15日に行われた研修の様子です。

双葉消防の救急救命士さんにストレッチャーの扱い方を教えていただきました。

福島県ふたば医療センター附属病院

〒979-1151 福島県双葉郡富岡町大字本岡王塚 817-1

電話 0240-23-5090 / FAX 0240-23-5091

ホームページ

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/futaba/>

